

ガス給湯器
(屋外壁掛形、PS設置)

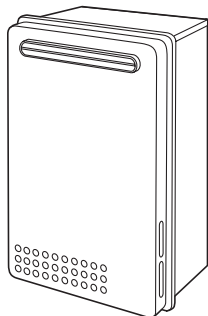
取扱説明書

KS-166SABH

KS-206SABH

KS-246SABH


Housetec
Living with ideas



このたびは、ハウステック製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

○この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの当社営業所・サービス会社にお問い合わせください。

もくじ

必ずお守りください(安全上の注意)	2
リモコン各部のなまえとはたらき	6
温度を調節してお湯を出す	8
お湯の温度を調節できないときは<優先切替> ..	9
お風呂にお湯はりをする<オートストップ> ／お湯はり温度・お湯はり湯量を調節する ..	10
【台所リモコン・浴室リモコンの両方が設置されているとき】 浴室から台所リモコンを呼び出す<呼出>	12
台所リモコンで時計を合わせる ／時計を表示させる	13
表示の節電の設定を変更する	14
リモコンの音量・音声ガイドの有無を 変更する	15
日常の点検・お手入れのしかた ／機器各部のなまえ	16
凍結による破損を予防する	18
長期間使用しないとき<水抜き>のしかた	20
水抜き後の再使用のとき	21
故障・異常かな?と思ったら	22
リモコンに英数字が点滅しているとき <故障表示>	25
あんしん点検について	26
リモコン音声一覧	27
設定範囲と初期設定	27
主な仕様	28
アフターサービス	29
サービス網一覧表	30
保証書	裏表紙



SAR8541②

必ずお守りください(安全上の注意)

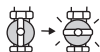
お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。	⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。
⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。	お願い 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険



- ガス漏れに気づいたときは、
- ①すぐに使用をやめる
 - ②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
 - ③お買い求めの販売店または、もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する



屋外で電話する



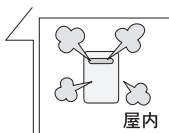
火気禁止

ガス漏れ時は絶対に、火をつけない・電気器具(換気扇その他)のスイッチの「入」「切」をしない・電源プラグの抜き差しをしない・周辺の電話も使用しない
火や火花で引火し、火災の原因になります。



禁止

屋内に設置しない
一酸化炭素中毒の原因になります。



屋内

⚠警告



禁止

【リモコンがある場合】
シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。



必ず守る

地震、火災などの緊急の場合は、

- ①給湯栓を閉める
- ②【リモコンがある場合】
運転スイッチを「切」にする
- ③ガス栓・給水元栓を閉める



必ず守る

- ①点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める
 - ②使用中に異常があった場合は、P22～24に従い、処置をする
- ①②の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い求めの販売店または、ガス事業者(供給業者)に連絡する



必ず守る

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する
(銘板は機器正面に貼り付けてあります)

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口に連絡してください。

型式	〇〇〇〇〇〇
設置の方式	〇〇〇〇〇〇
都市ガス用	13A 12A
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	〇〇〇〇〇

製造年 製造月



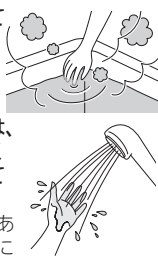
浴そうの湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

【リモコンがある場合】
シャワーなどお湯の使用時は、
リモコンに表示の温度をよく
確かめ、手で湯温を確認して
から使用する

60℃の高温で使ったあと、あ
らためて使用するときは特に
注意してください。
やけど予防のため。

【リモコンがない場合】

シャワーなどお湯の使用時は、手で湯温を確
認してから使用する
やけど予防のため。



禁止

浴そうのふたの上に乗ったり手をついたりしない
ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ
事故の原因になります。



禁止

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない
思わぬ事故の原因になります。



分解
禁止

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・
改造はおこなわない
一酸化炭素中毒など、思わぬ事故や故障の原
因になります。



禁止

機器本体やガスの配管、排気口などに乗った
りして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全
燃焼のおそれがあります。



禁止

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそ
れのある物を機器本体や排気口のまわりで使
用しない
火災の原因になります。



禁止

太陽熱温水器とは絶対に接続しない
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機
器の故障の原因になります。
(リモコンがない場合は接続可能ですが、やけど
予防のため、混合水栓が付いていることを
確認してください)



禁止

外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機
器本体が養生シートで覆われた場合は、機器
を使用しない
不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発点火の原
因になります。



必ず
守る

【排気方向を上方へ変更するカバーを取り付け
ている場合】

カバーに雪が積もっていたら、除雪する
雪で排気が閉塞すると、
不完全燃焼や機器の故障
の原因になります。



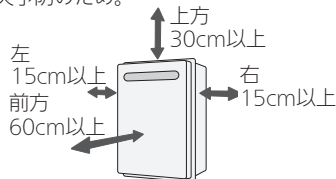
禁止

燃えやすい物を機器本体や
排気口のまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)
火災の原因になります。



必ず
守る

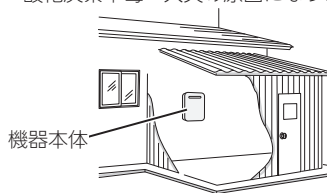
燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。



禁止

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなど
をしない)

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



感電
注意



ぬれ手
禁止

電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



必ず
守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因に
なります。



必ず
守る

電源プラグのホコリは定期的に取り
ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)(つづき)

⚠警告(つづき)



必ず
守る

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



禁止

傷んだ電源プラグ、緩んだ電源コンセントは使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。
感電、ショート、火災の原因になります。



禁止

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。



必ず
守る

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口に依頼する
安全に使用していただくため。



必ず
守る

必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご相談ください。

⚠注意



必ず
守る

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。



禁止

給気口・排気口に指や棒を入れない
ケガや故障の原因になります。



禁止

子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。



接触
禁止

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない
やけど予防のため。



禁止

給湯、シャワー、お風呂以外の用途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。



必ず
守る

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、リモコンの運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

乾電池に関する注意(取り替え機器についてお願い)
機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い



電源プラグ
を抜く



ぬれ手
禁止



感電
注意

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(またはブレーカーを「切」にする)

ぬれた手でさわらない(感電のおそれあり)

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み(またはブレーカーを「入」にし)、リモコンの時計を合わせてください。

※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。

※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない
雑用水として使用してください。

この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める
給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない
断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

台所リモコンは0℃～40℃の室温で、浴室リモコンは0℃～50℃の室温で使用する故障の原因になります。

浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない

変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。

浴室リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

【リモコンがある場合】

リモコンのふたに衝撃を与えない

リモコンのふたが破損する原因になります。

ふろふたを取り扱うときなどは、リモコンのふたに当たらないよう注意してください。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用するすると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

【リモコンがある場合】

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、リモコンの現在時刻を確認する
時計がリセットする場合があります。

停電すると、運転が停止します

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する
塀などと機器との間に十分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。(機器の修理・点検に必要な空間については、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口に確認してください)

植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものを排気口の周囲に置かない

【リモコンがある場合】

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(P20)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

凍結による破損を予防する(P18～20)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

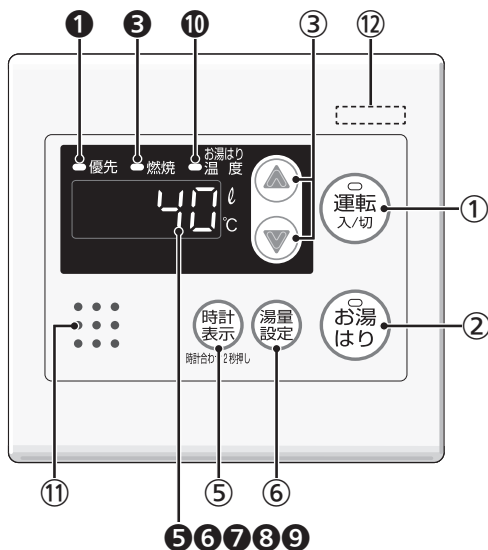
浴そう、洗面台はこまめに掃除する

水中に含まれる微量の銅イオンと人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して浴そうや洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

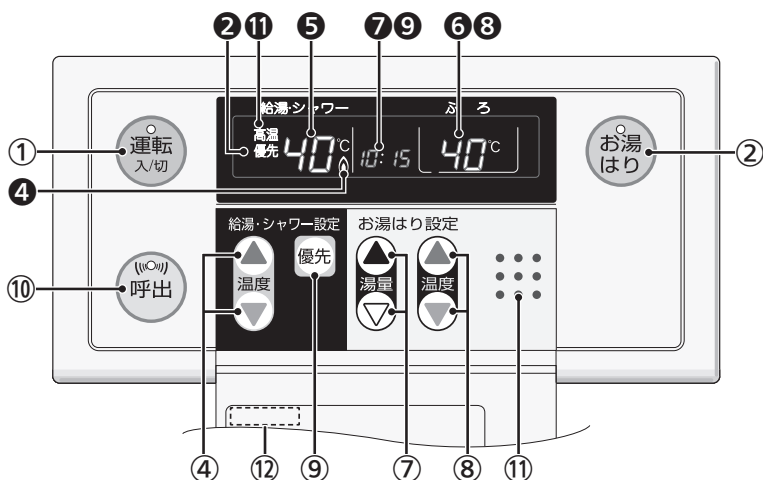
リモコン各部のなまえとはたらき

スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。
リモコンがない場合もあります。

【台所リモコン】リモコン品名：KR-652



【浴室リモコン】リモコン品名：FR-652 （ふたを開けた状態）



スイッチ部

- ① 運転スイッチ・ランプ
運転の「入」「切」に。
- ② お湯はりスイッチ・ランプ
 - ・お風呂にお湯はりをするとき。 (P10)
 - ・(台所リモコンのみ)お湯はり温度の設定に。 (P10)
- ③ 設定スイッチ
 - ・給湯・シャワーやお湯はりのお湯の温度の設定に。 (P8,10)
 - ・お湯はり湯量の調節に。 (P10)
 - ・その他の設定を変更するとき。 (P13,14,15)
- ④ 給湯温度スイッチ
 - ・給湯・シャワーのお湯の温度の設定に。 (P8)
 - ・その他の設定を変更するとき。 (P14,15)
- ⑤ 時計表示スイッチ
時計を表示させるとき、または時計を合わせるときに。 (P13)
- ⑥ 湯量設定スイッチ
- ⑦ お湯はり湯量スイッチ
お湯はり湯量の設定に。 (P10)
- ⑧ お湯はり温度スイッチ
お湯はり温度の設定に。 (P10)
- ⑨ 優先スイッチ
給湯温度が変更できないときに押して、優先表示または優先ランプを点灯させると、変更できます。 (P9)
- ⑩ 呼出スイッチ・ランプ
浴室から台所を呼び出したいとき。 (P12)
- ⑪ スピーカー
- ⑫ リモコン品名
浴室リモコンは、ふたの表面に記載しています。

表示画面

- ① 優先ランプ
- ② 優先表示
ここが点灯しているリモコンで、お湯の温度が調節できます。 (P9)
- ③ 燃焼ランプ
- ④ 炎マーク
給湯・シャワーやお湯はりなど、燃焼中に点灯します。 (P8,10)
- ⑤ 給湯温度表示 (P8)
- ⑥ お湯はり湯量表示
(台所リモコンの場合)
湯量設定スイッチを押すと、お湯はり湯量を表示します。 (P10)
- ⑦ 故障表示
不具合が生じたとき、故障表示をします。 (P25)
- ⑧ お湯はり温度表示
(台所リモコンの場合)
お湯はりスイッチを「入」にすると、お湯はり温度を表示します。 (P10)
- ⑨ 時計表示
(台所リモコンの場合)
時計表示スイッチを押すと、時計表示をします。 (P13)

台所リモコンがない場合は表示しません。
- ⑩ お湯はり温度ランプ
お湯はりスイッチを「入」にすると、約10秒間点滅→点灯します。 (P10)
点灯中はお湯はり温度を表示します。 (P10)
- ⑪ 高温表示
お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。 (P8)

温度を調節してお湯を出す

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1  を「入」にして、
優先ランプが点灯していることを確認する
(浴室リモコンでは優先表示点灯)

● 運転ランプ点灯。

- 2  でお湯の温度を調節する
浴室リモコンでは  で調節する
給湯・シャワー設定の

● サーマスタット式混合水栓の場合は、
ハンドルの設定よりぬるいお湯が出る
ことがあります。その場合は、リモコ
ンの給湯温度をハンドルの温度より約
10℃ 高めに設定してください。

- 3 給湯栓を開ける または シャワーを出す

● 燃焼ランプ(浴室リモコンでは炎マーク)
点灯。

<お湯を止めたいとき>
給湯栓を閉める または シャワーを止める

● 燃焼ランプ(浴室リモコンでは炎マーク)
消灯。

【リモコンがない場合】

お湯の温度は、混合水栓で
調節する



● お湯の温度は約60℃の高温(固定)にな
ります。

お湯の温度の目安

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	(℃)
食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など					高温★	

★高温に設定すると、リモコンの給湯温度表示または高温表示が約10秒間点滅→点灯

- 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。



警告



高温注意

シャワーなどお湯の使用時は、リ
モコンに表示の温度をよく確かめ、
手で湯温を確認してから使用する



禁止

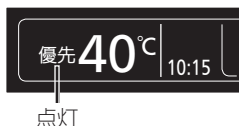
シャワー使用時に使用者以外が、リ
モコンの温度を変えたり、運転ス
イッチを「切」にしたたり、「優先」を切
り替えたりしない

お湯の温度を調節できないときは＜優先切替＞

＜浴室リモコンで温度調節ができないとき＞

優先を押す

＜表示例＞



- 浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 再度優先スイッチを押すと、台所リモコンに優先が切り替わります。

＜台所リモコンで温度調節ができないとき＞

運転をいったん「切」にし、再度「入」にする

＜表示例＞



- 台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、お湯の温度が調節できます。
- 運転が停止します。運転を停止させたくない場合は、浴室リモコンの優先スイッチで切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は1つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先表示または優先ランプが点灯します。

■運転スイッチを「入」にしたリモコンが優先になります。

■浴室リモコンの優先スイッチで、リモコンの優先を切り替えることができます。



警告



禁止

シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない

お風呂にお湯はりをする<オートストップ>/

お湯はりスイッチを押し、給湯栓を開けてお湯はりと、設定した湯量でお湯が自動的に止まります。
(給湯栓は開いたままなので、必ず閉めてください)

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室**

- 1** ①浴そうの排水栓を閉める
②浴そうのふたをする
(お湯が入る部分は開けておく)
- リモコンの音量を「0」以外に設定しておいてください。「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。(P15)

- 2** **運転** を「入」にする
- 運転ランプ点灯。

- 3** **お湯はり** を「入」にする
- お湯はりランプ点灯→約10秒後点滅。
 - 現在のお湯はり温度を表示します。
 - 台所リモコンでお湯はり温度の確認のみする場合は、再度お湯はりスイッチを押すと元の画面に戻ります。

<台所リモコンの表示例>

約10秒間点滅→点灯



— 現在のお湯はり温度

【お湯はり温度を調節する場合】

- ① **温度** でお湯はり温度を調節する
- 浴室リモコンでは **温度** で調節する
- お湯はり温度範囲：37℃～48℃(1℃刻み)
※設定するお湯はり温度は、目安です。
実際の温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。
 - 変更した温度は記憶します。

【お湯はり湯量を確認・調節する場合】

- ① **湯量設定** を押す
(浴室リモコンではこの操作は不要)
- ② **湯量** でお湯はり湯量を調節する
- 浴室リモコンでは **湯量** で調節する
(1度押すと現在の湯量を確認できます)
- ③ **湯量設定** を押す
(浴室リモコンではこの操作は不要)
- 現在のお湯はり湯量を表示します。
 - 確認のみの場合は、再度湯量設定スイッチを押すと元の画面に戻ります。
 - お湯はり湯量範囲：40L～260L(20L刻み)、300L、350L、400L
 - 変更した湯量は記憶します。
 - 約10秒そのままにすると、設定完了します。

お湯はり温度・お湯はり湯量を調節する

4 おふろの給湯栓を開ける 【お湯はり開始】

- サーモスタット付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。中間の位置で使用すると、水が混ざるため浴そうからお湯があふれたり、ぬるくなる場合があります。
- お湯はり完了に近づくと、音声でお知らせします。



設定した量が入ると
【お湯はりメロディと音声でお知らせ】
お湯が止まります

- お湯はりランプ点灯。
- 設定した湯量程度のお湯が入ったのに、お湯はりメロディが鳴らないのはなぜ？(P23)

5 給湯栓を閉める 他の給湯栓でお湯を使っている場合は、 その給湯栓もいったん閉める

<台所リモコンの表示例>



- 給湯栓を閉めなかった場合、お湯はりメロディが鳴ってから10分間、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。給湯栓を閉めると水は止まります。

【お湯はり完了】
しばらく(約30秒以内)すると、
お湯はりランプが消灯します

- お湯はりランプが消灯するまで、給湯栓を開けないでください。
- お湯はりランプが消灯すると、お湯が使えます。

しばらくして
リモコンに **OFF** を表示した場合は、
すべての給湯栓を閉め、**お湯はり** を押す

- お湯はりメロディが鳴ったあと、10分以上給湯栓を閉めなかった場合、リモコンの表示画面に「OFF」が点滅し、お湯はりランプも点滅します。

<お湯はりをやめたいとき>
給湯栓が開いている場合は、閉めてから

お湯はり を「切」にする

- お湯はりランプ消灯。
- お湯はりを開始していた場合は、「お湯はりの設定を解除しました」とお知らせするまで(約20秒)、給湯栓を開けないでください。

- お湯はりに中、台所やシャワーでお湯を使うと、お湯はり温度のお湯が出ます。
- お湯はりスイッチを押さずに給湯栓を開けてもお湯はりできますが、お湯は自動的に止まりません。また、お湯はりメロディと音声でのお知らせもしません。この場合、給湯温度のお湯でお湯はりするため、給湯温度を高温に設定している場合は注意してください。(やけど予防のため)

台所リモコン・浴室リモコンの両方が設置されているとき

浴室から台所リモコンを呼び出す＜呼出＞

インターホンではないので会話はできません。

手順 : 操作できるリモコン **浴室**

1 **呼出**を押す

【呼び出し音が鳴ります】

- 運転スイッチの「入」「切」に関係なく、呼び出しできます。
- 呼出ランプが点灯→消灯。
- 押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。
- 「リモコンの音量」(P15)を「0(消音)」に設定していても、呼び出し音は鳴ります。

台所リモコンで時計を合わせる／時計を表示させる

- ・運転スイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。
- ・停電のあとや電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「0:00」になる場合があります。時計を合わせ直してください。

手順 : 操作できるリモコン **台所**

● 時計を合わせるとき

1  を「切」にする

- 運転スイッチ「入」でも設定できます。

2  を時計表示が点滅するまで長押しする(約2秒)

3  で時計を合わせる

- 一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
- 約30秒そのままにすると、設定完了します。

4  を押す 【時計合わせ 完了】

- 約10秒間時計を表示し、元の画面に戻ります。

● 時計を表示させたいとき

 を押す

● 時計表示をやめたいとき

時計表示中に、 を押す

- お湯の使用中や、60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押すと、約10秒間時計表示し、その後、元の画面に戻ります。
- 時計表示中にお湯を使うと、給湯温度を表示します。お湯を使い終わると元の表示画面に戻ります。
- 時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

表示の節電の設定を変更する

台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 **運転** を「切」にし、**お湯はり** を約2秒間押す

2 **お湯はり** を押して「3」にする



3  で設定を変更する



浴室リモコンでは
給湯・シャワー設定の
 で変更する

on : 表示の節電をする(初期設定)
oF : 表示の節電をしない

4 **運転** を「入」にする

●約30秒そのままにしても変更完了します。

「表示の節電」とは

- リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンでお湯はりした場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。(画面が消えても、運転は「入」の状態です)
- お湯を使ったり、スイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
- 呼出スイッチ・お湯はりスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたります。
- 給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。
- 台所リモコンの場合、時計表示をしているときは、「表示の節電」はしません。

リモコンの音量・音声ガイドの有無を変更する

台所リモコンと浴室リモコンのそれぞれで設定してください。

手順：操作できるリモコン **台所** **浴室** / 記載例 **台所**

1 (運転) を「切」にし、(お湯はり) を約2秒間押す

2 (お湯はり) を押して変更したい番号にする

音量の変更 → 1にする
音声ガイドの変更 → 2にする



3 (上下矢印) で設定を変更する

浴室リモコンでは
給湯・シャワー設定の
(温度) で変更する



音量の変更

音声ガイドの変更

0：消音 1：小 2：中(初期設定) 3：大
※「0」に設定するとお湯はりメロディは鳴りませんが、「呼び出し音」(P12)は鳴ります。

on：音声ガイドあり(初期設定)
oF：音声ガイドなし

4 (運転) を「入」にする

●約30秒そのままにしても変更完了します。

日常の点検・お手入れのしかた／機器各部の

- 点検・お手入れは、定期的におこなってください。
- イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

排気口(燃焼した排気ガスを出します)

【点検】排気口にススがついていないか？

→ついている場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口に連絡する。

【点検】排気口がホコリなどでふさがっていないか？

→ふさがっている場合は、掃除する。

【点検】機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

→燃えやすいものを置かない。

(排気方向を上方へ変更するカバーを取り付けている場合)

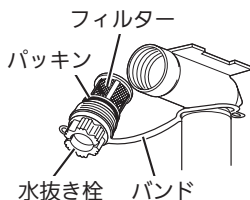
【点検】カバーに雪が積もっていないか？

→積もっている場合は、除雪する。

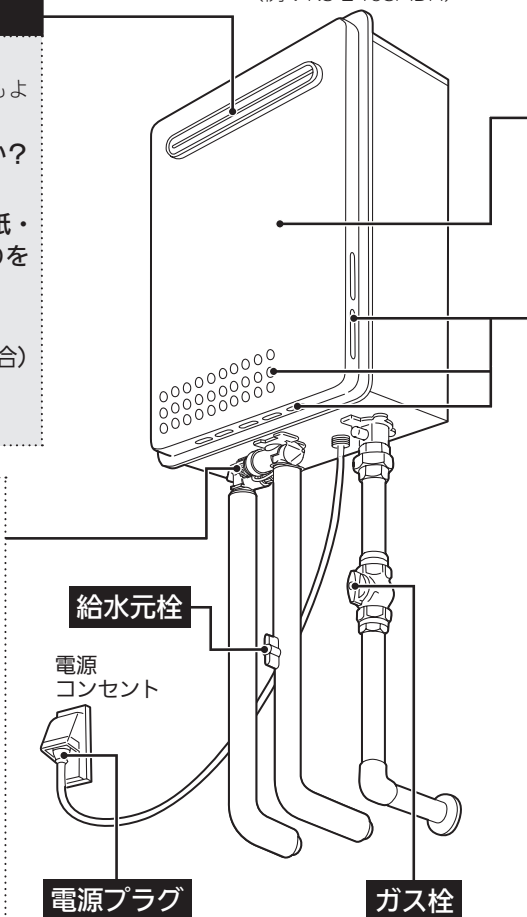
【お手入れ】水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ① 水抜き栓から出る水(お湯)を受ける容器を準備する。
- ② 機器の給水元栓を閉める。
- ③ 台所・洗面所など、家中のすべての水栓(お湯側)を開ける。
- ④ 水抜き栓を左に回して外す。※1 ※2
- ⑤ 水抜き栓を、配管とつながっているバンドから外す。
- ⑥ フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
※3
- ⑦ 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
- ⑧ すべての水栓(お湯側)を閉める。
- ⑨ 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(例：KS-246SABH)



※1：このとき水(お湯)が出るので注意してください。

※2：水抜き栓が固くて回らない場合は、コインなどを水抜き栓の切り欠きに差し込んで、回してみてください。

※3：水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

なまえ

⚠注意



機器の点検・お手入れをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ず守る

【点検】機器外装に異常な変色はないか？

→現象があった場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡する。

【点検】機器から異常音が聞こえないか？

→現象があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P24)を確認する。それでもなおおかしいときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡する。

【お手入れ】外装の汚れ

ぬれた布で落としたあとに充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

【お手入れ】リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

給気口(燃焼用の空気を吸い込みます)

【点検】給気口がホコリなどでふさがっていないか？

→ふさがっている場合は、掃除する。

【点検】機器・配管から水漏れはないか？

→現象があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P24)を確認する。それでもなおおかしいときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡する。

【点検】機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？

→現象があった場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡する。

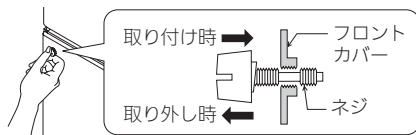
※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

【配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意】

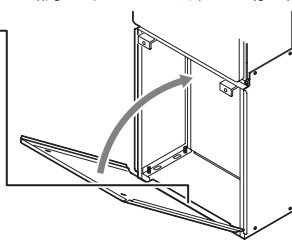
※配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

- 1 フロントカバーの下部をケースの前下部にきちんとはめる
- 2 フロントカバーを閉め、ガタつきやゆるみのないようネジをしっかりと締める



(例：ネジが2カ所ある場合)



● 定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。点検はお買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご相談ください。

凍結による破損を予防する

- ・暖かい地域でも、機器や配管の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただいて必要な対策をしてください。
- ・凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

リモコンがある場合

対策1

通常の寒さのとき

気温が下がってきたら自動検知。
凍結予防ヒーターで凍結予防する方法。



※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。(わからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口を確認してください)

こうして
ください

- リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します
- 電源プラグは差したまま
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。

対策2

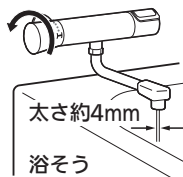
- ・低温注意報が発令されたとき
- ・外気温が極端に低いとき(−15℃以下)
- ・−15℃より高くても風があるとき

おふろの給湯栓から
水を流し続ける方法。



こうして
ください

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にする
- ②おふろの給湯栓から少量の水を流したままにする
※約30分後に、流れる量を確認する。
※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)
- 対策1もあわせておこなう



機器の水抜き

- ・対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき
- ・長期間使用しないとき

大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。



水抜きの方法は →P20の手順でおこなってください

リモコンがない場合 対策1で凍結予防します。冷え込みが厳しいときはP20「機器の水抜き」を。

凍結して、お湯や水が出なくなったら

凍結したまま使うと
故障の原因に！

リモコンがある場合

- まずリモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
(「切」にしないと燃焼する場合があります)
気温が上がり自然に解凍するまで待つことをおすすめします。
水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

- すぐに使いたいときは、

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にする
- ②台所などの給湯栓を少し開ける
- ③機器のガス栓を閉める
- ④給水元栓が回るかどうか確認する→

給水元栓は回るのに水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。

給水元栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、
30℃～40℃程度のぬるま湯をゆっくりかける
※必要に応じて、床面などがぬれないように処置をしてください。

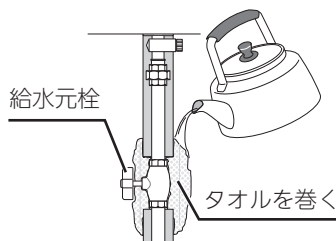
※熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがあります。
また、配管以外(電源プラグやコード、電源コンセント)にお湯がかからないように注意してください。
※ガス栓と間違えないように注意してください。

給水元栓が回るようになれば解凍できたので、台所などの給湯栓を閉めてください。

※タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取ってください。

また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。

※今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
(わからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご確認ください)



リモコンがない場合 自然に解凍するまで待ってください。

長期間使用しないとき＜水抜きのかた＞



注意



必ず守る

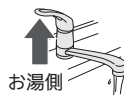
機器の水抜きをする場合、リモコンの運転スイッチを「切」にし、機器が冷えてからおこなう

手順

- 1 水抜き栓から水(お湯)が約0.7L出るので、排水を受ける容器を準備する
- 2 ガス栓を閉める(P16)
- 3 ※電源プラグを抜くときは、ぬれた手でさわらない
＜リモコンがある場合＞運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く
＜リモコンがない場合＞いずれかの給湯栓を全開にし、約20秒以上経過後、電源プラグを抜く

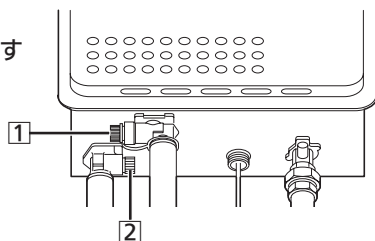
- 4 給水元栓を閉める(P16)

- 5 台所・洗面所など、家中のすべての水栓(お湯側)を全開にする



- 6 ① 水抜き栓(フィルター付き)①を左に回して外す
② 過圧防止安全装置(水抜き栓)②を左に回して外す

※ゆるめるだけでは充分に水が抜けません。
必ず取り外してください。
水抜き栓はなくさないように注意してください。



- 7 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓(フィルター付)①と過圧防止安全装置(水抜き栓)②、およびすべての給湯栓を閉める

※排水途中で排水が一時的に止まっても、しばらくするとまた排水が始まります。
必ず10分以上待ってください。

水抜き後の再使用のとき

手順

- 1 すべての水抜き栓・過圧防止安全装置(水抜き栓)・家中のすべての水栓(お湯側)が確実に閉まっていることを確認する(水抜き栓の位置→P20)
- 2 給水元栓を開ける
- 3 家中のすべての水栓(お湯側)を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する
- 4 ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む **ぬれた手でさわらない**

故障・異常かな？と思ったら

絵表示の説明

？ こんなときは(状況)

■ こんなことが考えられます(原因)

→ こうしてください(処置)

お湯・シャワー

？ 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

■ 機器から給湯栓まで距離があるためです。
→異常ではありません。

■ リモコンに英数字が点滅している。
→P25を確認し、必要な処置をする。

■ ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水元栓を全開にする。

■ 断水している。
→復旧を待つ。

■ ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→ガス事業者に連絡する。

■ LPガスの場合、ガスがなくなっている。
→他のガス器具が使用できるか確認し、使用できなければガスがなくなっているの、ガス事業者に連絡する。

■ 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→P16の方法でお手入れする。

■ 凍結している。
→P19「凍結して、お湯や水が出なくなったら」を確認し、必要な処置をする。

■ 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。
→給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

■ 【リモコンがない場合】
何らかの理由で、不具合が起きている。
→いったん給湯栓を閉め、上記の項目をそれぞれ確認し、処置をおこなう。その後、再度給湯栓を開いてお湯が出れば正常です。それでもお湯が出ない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。

？ 給湯栓を絞ると水になった

■ 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
→異常ではありません。

？ お湯がぬるい

■ サーモスタット付混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。
→異常ではありません。

？ 設定温度より熱いお湯が出る

■ 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
→給湯栓をもっと開いて使用する。

■ 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
→もう少し給湯栓を開いて使用する。

？ 熱くなったりぬるくなったり、温度が安定しない

■ 夏場などの水温が高いときは、ぬるいお湯を少量出そうとすると、温度が安定しません。
→給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

？ 給湯温度の調節ができない

■ 操作しているリモコンが優先になっていない。
→優先切替する。(P9)

？ お湯が白くにごって見える

■ 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
→異常ではありません。

② 給湯栓から出るお湯の量が変化する

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりお湯はりをすると、お湯の量が減る場合があります。
→異常ではありません。
他の場所での使用をやめたり、お湯はりが終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変化する場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変化するものがあります。
→異常ではありません。
- お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
→異常ではありません。

お風呂

② 設定した湯量までお湯はりしてもお湯はりメロディが鳴らない／鳴るタイミングがずれている

- 次のような場合は、お湯はりメロディは鳴りません。
 - ・ お湯はりに、運転スイッチを「切」「入」した。
 - ・ 音量を「0(なし)」に設定している。
→異常ではありません。
- 設定した湯量分お湯が連続して出ると、お湯はりメロディが鳴るしくみになっています。お湯はりに中に台所やシャワーでお湯を使うと、設定した湯量になる前にお湯はりメロディが鳴ります。
→異常ではありません。
- サーモスタット式混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるため、設定したお湯はり湯量より水の方が多いところでお湯はりメロディが鳴ります。
→異常ではありません。

② 設定したお湯はり湯量より、多くお湯はりされてしまう

- 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
→異常ではありません。

② 設定したお湯はり湯量より、少なくお湯はりされてしまう

- お湯はりに中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
→異常ではありません。

② 設定したお湯はり温度にならない

- 前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
→異常ではありません。

リモコン

② 時計表示が「0:00」になっている

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあとは「0:00」になる場合があります。
→時計を合わせ直す。

② 停電後または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう

- 停電のあとや電源プラグを抜いたあと、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合があります。
→給湯温度を設定し直す。

② スイッチを押しても、そのスイッチの動作をしないときがある

- 画面が消えているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、スイッチによっては表示の節電の解除のみするものがあります。
→異常ではありません。

② 運転ランプが点灯しない

- 電源プラグが抜けている。
→電源プラグを確認する。

② リモコンの画面表示がいつのまにか消えている

- お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(浴室リモコンはお湯はりスイッチを使った場合、約1時間)たつと画面表示が消えます。
→お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

(つづく)

故障・異常かな？と思ったら(つづき)

リモコン(つづき)

? 表示の節電の状態にならない

- 表示の節電をしない設定になっている。
→ **する設定に変更する。(P14)**
- 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。
→ **異常ではありません。**
- 【台所リモコンの場合】
時計表示をしているときは、表示の節電はしません。
→ **異常ではありません。**

? 使用していないのに音がする

- 【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】
【運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクックッ、クーという音がする場合】再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
→ **異常ではありません。**

? スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
→ **気になる場合は保護シートをはがす。**

機器全般

? 寒い日に排気口から湯気(白い煙のようなもの)が出る

- 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
→ **異常ではありません。**

? 機器から水漏れしている

- 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。
→ **異常ではありません。**

? 水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した

- 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のあかやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴そうや洗面台が青く着色することがあります。
→ **こまめに掃除をして湯あかやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。**

リモコンに英数字が点滅しているとき＜故障表示＞

不具合が生じたとき、リモコンに故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

お客さまで対処できるもの		■：原因 →：処置
01	■ 連続60分以上給湯した →①給湯栓を閉める。 ②運転スイッチを「切」にし、再度「入」にして使用する。	
11	■ 点火エラー →①運転スイッチを「切」にする。 ②以下の事項を確認して問題があれば処置する。 ・ガス栓が開いていなければ、きっちり止まるまで開ける。 ・ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していたら、ガス事業者に連絡する。 ・LPガスがなくなっていたら(他のガス器具が使用できなかったら)、ガス事業者に連絡する。 ③運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常。	
OFF	■ ふろのお湯はり(オートストップ)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中に運転スイッチを「切」にした →すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。	

お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡が必要です		■：原因 →：処置
90 99	■ 燃焼に異常が生じた →機器は使用できません。お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。	
・このページ以外の表示が出る時 ・「お客さまで対処できるもの」の処置をしても、表示がくりかえし出るとき ・その他わからないとき		→お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご連絡ください。

あんしん点検について

機器の長期間ご使用時の「あんしん点検」(有料)のおすすめ

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめぐりに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

● あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。
(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、当社または当社サービス会社の点検担当員が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、作動確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検終了後、現時点での診断結果を総合判定としてご説明いたします。
点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換など)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただきます、お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金について】

- 点検は有料で実施させていただきます。点検料金は、出張料、技術料などを合計した金額となります。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.housetec.co.jp/support/inspection>

【点検を依頼されるとき】

- 「あんしん点検」(有料・任意点検)については下記までお問い合わせください。

点検相談窓口

0120 - 965 - 163 (携帯・PHS 対応)

- 受付時間 平日の 9:00 ~ 17:30 (但し 12:10 ~ 13:00 の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など当社の休日は休ませていただきます。

リモコン音声一覧

機器の動き	操作と条件		音声(挨拶)
運転「入」	運転スイッチ「入」	そのとき給湯温度が48℃以下だったら	(運転入音)
		そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出ます
【台所】時計合わせ	時計表示スイッチを約2秒押す	押したとき	時刻が変更できます
		時計合わせ完了	設定しました
お湯の温度変更	【台所】設定スイッチで変更 【浴室】給湯温度スイッチで変更	給湯温度48℃以下に変更	給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でなかったら	【台所】浴室優先です 【浴室】優先スイッチを押してください
【浴室】優先	優先スイッチ「入」		給湯温度が変更できます
お湯はり ＜オートストップ＞	お湯はりスイッチ「入」		おふろの給湯栓を開けてください
	お湯はり終了が近づくと		(ピピピ) もうすぐおふろが沸きます
	お湯はり終了		(お湯はりメロディ) おふろが沸きました 給湯栓を開めてください
		給湯栓を閉めてからしばらくすると	お湯はりの設定を解除しました
		お湯はり終了のお知らせのあと、 給湯栓を閉めなかったら	(ピピ) 給湯栓を閉めてください
お湯はり温度変更	【台所】お湯はりスイッチ「入」 設定スイッチで変更		おふろの給湯栓を開けてください
			おふろの温度を○度に変更しました
お湯はり湯量変更	【浴室】お湯はり温度スイッチで変更		おふろの温度を○度に変更しました
	【台所】湯量設定スイッチを押す 設定スイッチで変更		おふろの湯量が増えます
			おふろの湯量を変更しました
	【浴室】湯量スイッチで変更	押したとき	おふろの湯量が増えます
		変更すると	おふろの湯量を変更しました
【浴室】呼び出し	呼出スイッチ「入」		(呼び出し音) おふろで呼んでいます

設定範囲と初期設定

項目	初期設定	設定範囲
給湯温度 (℃)	40	37～48(1℃刻み)、60
お湯はり温度 (℃)	40	37～48(1℃刻み)
お湯はり湯量 (L)	180	40～260(20L刻み)、300、350、400
リモコンの音量	2	0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
リモコンの音声ガイド	on(あり)	on(あり)、oF(なし)
表示の節電	on(する)	on(する)、oF(しない)
時計表示	(未設定時) 0 : 00	

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

● 全号数共通

設置方式	屋外設置形
水 使用水圧 (MPa)	0.1~1.0(1.0~10.0kgf/cm ²) <推奨水圧 約0.15~0.5(約1.5~5.0kgf/cm ²) >
圧 作動水圧 (kPa)	10(0.1kgf/cm ²)
最低作動流量 (L/分)	3.5
電 源	AC100V(50/60Hz)

● 16号

型 式 名	KS-166SABH
外 形 寸 法 (mm)	高さ520×幅350×奥行170
質量(本体) (kg)	14
接 給 湯・給 水	R1/2
続 ガ ス	R1/2
消費電力(50/60Hz) (W)	33/33
待機時消費電力	3.0
凍結予防ヒーター	125

● 20号

型 式 名	KS-206SABH
外 形 寸 法 (mm)	高さ520×幅350×奥行170
質量(本体) (kg)	15
接 給 湯・給 水	R1/2
続 ガ ス	R1/2
消費電力(50/60Hz) (W)	37/37
待機時消費電力	3.0
凍結予防ヒーター	125

● 24号

型 式 名	KS-246SABH
外 形 寸 法 (mm)	高さ520×幅350×奥行170
質量(本体) (kg)	16
接 給 湯・給 水	R3/4
続 ガ ス	R1/2
消費電力(50/60Hz) (W)	42/42
待機時消費電力	3.0
凍結予防ヒーター	125

能力表

号数	使用ガス		ガス消費量(最大消費量) (kW)	出湯能力(最大時) (L/分)	
				水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
16号	都 市 ガ ス	13A	33.4	16	10
		12A	31.1	15	9.5
	L P ガ ス		33.4	16	10
20号	都 市 ガ ス	13A	41.6	20	12.5
		12A	38.8	18.5	11.5
	L P ガ ス		41.6	20	12.5
24号	都 市 ガ ス	13A	50.0	24	15
		12A	46.6	22.5	14
	L P ガ ス		50.0	24	15

アフターサービス

●サービスを依頼されるとき

【連絡していただきたい内容】

- ・型式名(機器正面に貼り付けてある銘板をご覧ください)
- ・お買い上げ日(保証書をご覧ください) ・異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)
- ・ご住所、ご氏名、電話番号 ・訪問ご希望日

※作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください)

●保証について

この取扱説明書には保証書がついています。必ず販売店名・お買い上げ日などが記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後7年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

●移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、お買い求めの販売店または、もよりの当社窓口にご相談ください。ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

保証書

品名コード KS-166SABH・KS-206SABH・KS-246SABH

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はおお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、サービス網一覧表に記載の当社窓口にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証期間内で多次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 住宅用途以外（業務用：喫茶店、飲食店など）でご使用になられた場合による故障および損傷。
 - (ロ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じる故障および損傷。
 - (ハ) 工事説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
 - (ニ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ホ) 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する機器の不具合および塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
 - (ヘ) 適切な使用、維持管理を行わなかった場合および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ト) 電気、ガス、給水の供給事情および給水・給湯配管の錆など異物混入による故障および損傷。
 - (チ) 指定規格以外のガス（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）で使用された場合。
 - (リ) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・風水害・煤煙・異常気象などの天災・地変および戦争・暴動など破壊行為による故障および損傷。
 - (ヌ) 海岸付近・温泉地などの地域における塩害・腐食性のガスおよびほこりなどの空気環境に起因する故障および損傷。
 - (ル) 温泉水、井戸水など水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことによる故障および損傷。
 - (ラ) ねずみ・鳥・くも・ゴキブリなどの動物の侵入および行為に起因する故障および損傷。
 - (ワ) 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
 - (カ) 熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - (コ) 本書の提示がない場合。
 - (ク) 本書に保証期間、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

お客様	お名前	TEL
保証期間	ご購入日より	日から1年間
販売店	店名	TEL
	住所	

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、当社窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

※お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

年 月 日	修理記録（修理内容）	サービス員 ㊞

株式会社 ハウステック

〒370-0841 群馬県高崎市栄町 1-1

www.housetec.co.jp